

GARAPAGOS PRESS

ガラパゴス プレス

vol.11



リテラはNETISにおいて

「平成23年度推奨技術」

(新技術活用システム検討会議 (国土交通省))

に選定されています。

「推奨技術」とは？



公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された

画期的な技術 6件のみ (平成23年8月現在)

国土交通省本省の主催する新技術活用システム検討会議 (有識者会議) において選定されています。

2008年8月：設計比較対象技術 (九州地方整備局)

2010年4月：平成22年度準推奨技術 (新技術活用システム検討会議 (国土交通省))

＜選定要件＞

従来に比べ飛躍的な改善効果を発揮

先駆的な取り組みであり幅広い活用が期待される

技術内容が画期的で将来飛躍的な効果の改善が期待できる

国際的に先端を行く技術、先進諸国への技術展開の期待

応用性等が高く、国際的な課題の解決に資する

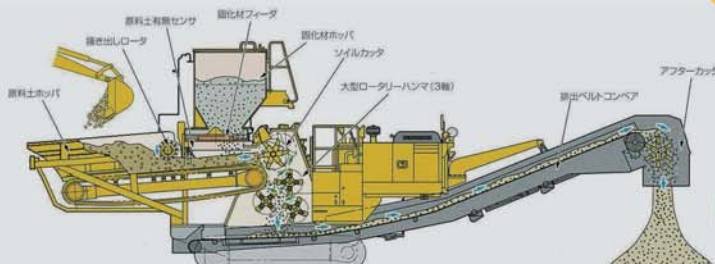
「自走式土質改良機 リテラ」とは？

●技術名称：リテラ (BZ210・BZ200・BZ120)

●登録番号：KK-980067-V

技術の概要

自走式土質改良機リテラは現場内での安定処理工等において、固化材を原料土に均質に混合できるので、固化材使用量縮減、工期短縮や改良品質の向上が期待できます。また、粉塵発生も抑制され、周辺環境への影響抑制も期待できます。従来はバックホウ混合が一般的です。



リテラによる土質改良の流れ



リテラBZ210外観

適用分野

- ◇道路 (路体盛土、路床盛土等)
- ◇基礎地盤改良 ◇工作物埋め戻し
- ◇下水道 ◇河川改修 ◇河川築堤
- ◇砂防 (砂防CSG) ◇災害復旧
- ◇港湾 ◇汚染土壌対策
- ◇ストックヤードでの土質改良 等

「推奨技術」のメリット

普及啓発・活用促進に向けた措置

総合評価方式の審査で評価



総合評価方式において対象となる技術が提案された場合は、その審査において積極的に評価されます。

※発注者により異なります。

工事成績評定で加点の対象 ＜施工者希望型＞

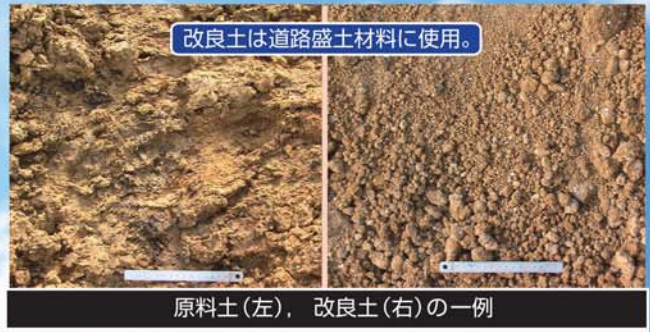


「施工者希望型」において発注者が適切と判断する場合は工事成績評定の加点の対象となります。

リテラの稼働事例



道路改良工事 ＜切土を現場で改良し、盛土に利用。＞



改良土は道路盛土材料に使用。

原料土(左)、改良土(右)の一例



堤防内で掘削土を改良し、築堤材料に使用。

河川築堤工事



現場の土砂、セメント及び水を混合し、砂防堰堤を構築。

砂防CSG工事

ハイブリッド油圧ショベル + リテラで環境負荷低減

「コマツハイブリッドシステム」

旋回減速時に発生するエネルギーを回収し、旋回動作及びエンジン加速時のアシストに活用することで、CO₂排出量を低減。

「現場循環型工法」

現場や現場近くで発生土を改良し、利用することで、運搬によるCO₂排出量を削減。



旋回動作を繰り返す原料土投入、改良土搬出・積込にはハイブリッド油圧ショベルで燃料消費量を低減。

●お問い合わせは …

KOMATSU

コマツ 国内販売本部

コマツ建機販売株式会社
マーケティング部

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34-1 アネックスビル1F

TEL.03-5312-6593 FAX.03-3352-3385

ガラバゴスシリーズに関する最新情報が満載！

<http://www.komatsu-kenki.co.jp/garapagps>